
闇の書の主になってみた

yua

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

闇の書の主になつてみた

【Nコード】

N9458Y

【作者名】

yua

【あらすじ】

練習作品です。パロディ、二次創作、原作崩壊、キャラ崩壊、ご都合主義、が苦手な方は戻るボタンで戻るかお気に入りで口直しにお気に入りの作品を読む作業に戻る事をお奨め致します。原作キャラ？出るかどうかすら不明だよ！

妖怪・枕返しの恐怖

ある日、目を覚めますと頭に違和感。

と、どうか首がめがっさ痛い。起き出してみると、枕が辞書に替わっていた。

これはあれか『妖怪・枕返し』の仕業か。おのれ、ひっくり返すだけならともかく、枕自体を替えるとは『枕返し』ならね『枕替え士』と命名してやる。などと寝違いおこした首をさすりつつ、辞書を手にとる。むむ、読める読めるぞ！こいつはドイツ語だ。ふはは、中学2年位に英語とドイツ語はよく覚えたものよ。理由は・・・捨てた大学ノートと共に忘れてしまったとだけ、言っておこうか。若気の至りというやつさね、まだ高校生だからガンガン至りまくり中ですが。

とは言え、流石にスラスラ読める訳も無く、本棚からドイツ語の辞書を引つ張りだす。辞書読むのに辞書を出すという切なさ乱れ打ち、もとい刹那五月雨打ちのごときスピードで辞書を引く。ふむう、『闇の書』か・・・むう、俺の厨二センサーにビンビン来るぜ中々のセンスの持ち主の書いたものようだ。む、今は俺の持ち物って事になるのか？「ガハアツ！」失礼、吐血した。手に入れると同時にダメージを与えるとは、侮れん。

こんなもん、交番に持ってって解説された日には次の日から生暖かい目で見られること間違い無し。通学路に交番あるから毎朝、毎夕の精神攻撃とは恐れいる。たかが本一冊でこれ程とは、この辞書を書いた奴めやりおるわ。さて、中身はどんなもんですかなつと・・・
白紙、だど・・・

しる飯それは素晴らしき時間（前書き）

朝は魚の切り身が正義ジャスティス

「飯それは素晴らしき時間」

二度目のお早うございます。タイトルだけで、満足するとかマジ信じられず白紙の中身の如く頭も真っ白になった主です。あ、名前？ 気にすんな「主人もんど」朝ごはんよ」朝の活力、朝ごはん」

失礼、朝に食べる鮭の切り身は黄金に等しいby主人、腹もくちて非常に満足しております。落ち着いたら、この白紙は新たな気持ちで書けという前の持ち主の意思を感じられる気がしないでもない。人間、空腹と寝不足はイライラの元だね。三大欲求を満たしたときや人間は概ね平和な生物ですとも。後、一つ？馬鹿、言わせんなよ。流石に朝から賢者にクラスチェンジは急ぎ過ぎだって。

しかし、朝っぱらから家に引きこもってカリカリ書くのも気が滅入る。幸い、土曜日で学校も休みだ。ゆとり万歳、公園でリアルちゅうにとノートに何書くかリアル青少年の話し場 と洒落込むぜ！！

結論、書き込めませんでした。

シャーペンとボールペン、気分で持ってた鉛筆で書けず、ひつかいても、クレヨンでも油彩絵の具でも、石器もどきでも傷一つ無しかとあって、「今、必殺の辞書アタック！」と叩きつけても、木の枝すら折れない。なんぞ、これ。『闇の書』という名のピコピコハンマーか何かか？持ってみた時、妙に軽いと重ったがここまで人と自然に優しい作りとは予想外。ベットの上一対一のにらみ合い。この辞書モドキめどうしてくれよう。絵の具と筆を貸してくれた人が題名見て優しい目になってくれちまったぞ。こうなったら、いつそ「主人」昼ご飯よ」昼は午後への活性剤」

ダシにもオヤツにもなる保存食そのつのは(前書き)

もうりりカルのりの字すらない

ダシにもオヤツにもなる保存食そいつの名は

ミートソーススパゲティおいしゅうございました。熱々のパスタに大きめの肉、トマトを完全に濾さずにちよい形が残っていると、満腹感が半端ないぜ。音をたてずに食べるとちよいノール気分、結局すすって食べるんだがな！

蕎麦とウドンが好きな日本人にノーサラウンドの食べ方とか、拷問だろう。

さて、腹もふくれて再び『闇の書』に向き合う。憎いあん畜生なドイツ語だ。とりあえず謎の技術で書き込めないが、辞書である限り何か書かれてないと、痛々しい未記入日記になってしまう。日記『闇の書』1年B組公園 主人おまのちんやばい、この字面は非常にまずい。とりあえず、俺は旅立とうこいつのページを埋める為に！

「かーさーん！オヤツ何ー！！」「無いわよー」何・・・俺は角砂糖だってそのまま食っちゃうんだぜ。「この前、全部食べちゃったじゃない。スティックタイプも」しまった。野に解き放たれた蟻の如く喰い尽くしていたか。では、最後から二番目の武器だ！パリ、カリ、コリ、パキスタン、ゲホツグハツ、こ、粉っぽい脂肪ののりきらない未成熟とも言える、小さいものを優先的に捉え、熱湯の中で煮込み、姿形そのままミイラの如く乾燥させて主に出汁で使われるが、オヤツに最適なあん畜生、煮干しちゃんでございます。パリポリとスナック感覚で、味は出汁で使われる位なので科学調味料なんか目じゃない天然旨味成分でございますよ。顎が鍛えられてカルシウムまで補給出来る、安い、うまい、腹にたまる、の三拍子揃ったオヤツの優良児でございますのことよ。あ、貧乏臭い？ポテチと同じ大きさの袋で3倍以上すんぞ？高級品は1g当たり15円とかだぞ？スーパージって牛肉のgいくらから見たら、普段食ってる菓子のg当たりの計算してみい、味噌汁一杯に勝てるかな？しまった、話題が逸れすぎた。初めから？気にしたら、『戻る』ボタン

推奨だ。あらずじ参照な。さて、時々ある粉っぽい煮干しをうまく
口のなかでいなしながら、テクテク歩いて再び公園へ、「ニヤーン」
おろす？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9458y/>

闇の書の主になってみた

2011年11月28日13時45分発行